

チャペル週報

天使は答えた。「聖霊があなたに降り、いと高き方の力があなたを包む。だから、生まれる子は聖なる者、神の子と呼ばれる。

(ルカによる福音書 1:35)



2009.11.30~12.4 No.23
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

11月30日(月)	神 助 友 沙弥香 (神4)
	経 舟 木 讓 (宗教主事)
	人 アドベントを覚えて 嶺 重 淑 (宗教主事)
短大	聖書物語「ヨナとニネベの大きな町」
12月1日(火)	神 宗教総部献血実行委員会
	文 アンドレアス・ルスターホルツ (宗教主事)
	社 希望をもって① 打 樋 啓 史 (宗教主事)
	法 献血の勧め1 宗教総部献血実行委員会
	経 人間を考える⑥ 藤 田 友 尚 (経済学部教授)
	商 舟 木 讓 (経済学部宗教主事)
	教 田 淵 結 (宗教主事)
総	アドベント讃美 K.G.B.C. (Kwansei Gakuin Blessed Choir)
12月2日(水)	神 山 田 香 里 (神学部専任講師)
	社 希望をもって② 奥 野 卓 司 (社会学部教授)
	法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
	経 商経学部開設75周年を覚えて 山 本 栄 一 (関西学院大学名誉教授)
	商 藤 川 義 (人間福祉学部学生)
	人 クリスマスの讃美歌を歌おう 嶺 重 淑 (宗教主事)
	理 「アヴェマリア」独唱・鬼 一 薫 (神戸女学院大音楽学部)
総	アドベント讃美 理工アンサンブル
短大	聖和キャンパス聖歌隊
12月3日(木)	神 音楽チャペル ハンドベルクワイア
	文 アンドレアス・ルスターホルツ (宗教主事)
	社 希望をもって③ Hans Peter Liederbach (社会学部教授)
	法 献血の勧め2 宗教総部献血実行委員会
	経 人間を考える⑦ 東 田 啓 作 (経済学部教授)
	商 音楽チャペル(於:ランバス礼拝堂)阿 部 卓 也 (商学部准教授)
総	アドベント讃美 Sandian Brass
短大	宇都宮ゼミ
12月4日(金)	院 岩 寄 大 悟 (神学部大学院生)
	神 深 渡 歩 (M2)
	文 English Chapel Alan Brady (社会学部教授)
	経 人間を考える⑧ 于 康 (経済学部教授)
	人 宗教総部献血実行委員会
	教 磯 貝 暁 成 (初等部長)
理	「マリアは聖母？」松 木 真 一 (宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

12月4日(金)人間福祉学部のために 松 岡 克 尚

◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於:宗教主事室

ありきたりでないクリスマスを待ちわびて

浅野 淳 博

わたしは近所の病院の待合室で自分の名前が呼ばれる順番を待っていました。待合室には大きな水槽があり、淡水魚やらエビやらが呑気に遊泳しながら加療者たちの癒しに役買っています。わたしがその癒し系な水槽をのぞき込むと、すでに息絶えて白色化しているエビが水底で仰向けになっています。他のエビたちが一匹ずつやって来てはその上に覆い被さります。その光景はあたかも交尾をしているようですが、実際は屍に喰らいついているのです。本当はそれほど呑気でない生態系がありました。

その時ふと、「For gods, loving and devouring are the same (神々にとって、愛することと食うことは同じなのよ)」というC. S. ルイスの一節を思い出しました。英国の古典学者にしてキリスト教作家であるルイスは、代表作『ナルニア国物語』の映画化によっていっそう知名度が高まってきたようですが、彼の遺作『Till We Have Faces (いくつもの顔)』(邦訳に『顔を持つまで』がある)の中で、人間の多面性について深い考察をなし、それを『黄金のロバ』にあるキューピッドとプシュケーにまつわる神話再話として描き出しています。グローム国王女オルアルは愛すべき義妹イストゥラがウンギッドなる神の兄弟神へ生け贄として捧げられる際、この「神との婚礼」と称する儀式に対して、このように憤りの丈を吐露します。

ところで、「ヤドリギ」の花詞をご存じですか。寄生植物「宿り木」はクリスマスに不可欠ですね。西洋には、宿り木でできたクリスマス飾りの下にいる女性にはキスをして良いとか、その下にいる女性はキスを拒むと婚期が遅れるとか、いずれにせよお祭りに似合った呑気な風習があります。クリスマス象徴する花の言葉は「征服」です。皮肉な取合わせのようであり、しかし商業化したクリスマスの実体を映し出す鏡のような言葉と言えましょう。愛という名の食欲、クリスマスという名の征服。わたしたちの周りにあまりにもありふれた風景、已むなくというよりも何となく受け入れてやり過ごす呑気な残酷が、巷をきらびやかな電飾で染める季節が今年もまたあたりまえのようにやってきます。

久しく待ちわびた救い主の誕生に思いを馳せるこの季節、「愛することは与えること」という厳しい言葉を生きぬいたイエスの内にこそ安寧があるという真実を、今一度ふり返りましょうか。

(神学部准教授)

●関西学院大学主催秋季人権問題講演会

総合テーマ: Culture of Human Rights-人権文化を育む(2005年度~2009年度)

①と き: 11月30日(月) 11:10~12:40(第II限)

ところ: 西宮上ヶ原キャンパス 大学図書館ホール

講師: 富樫匡孝(とがしまさたか)氏

(NPO自立生活サポートセンター・もやい、生活相談スタッフ)

題目: 「現代の日本の〈貧困〉が私たちに教えるもの」

②と き: 12月14日(月)

ところ: 神戸三田キャンパスII号館201号教室 11:10~12:40(第II限)

西宮上ヶ原キャンパス 大学図書館ホール 15:10~16:40(第IV限)

講師: 原 由利子(はらゆりこ)氏

(反差別国際運動事務局長、日本女性差別撤廃条約NGOネットワーク世話人)

題目: 「立ち上がりつながらるマイノリティ女性のパワー結実

—女性差別撤廃委員会日本報告書審議と日本への勧告—」

本講演会では手話通訳、パソコンテイクによる情報保障を予定しています。
また、録音、録画を行い図書館資料として保存しますのでご活用ください。

●第182回ランバス演奏会のご案内

「そよ風吹けば」イタリアとイギリスの愛の歌

平井満美子(ソプラノ)、佐野健二(リュート)

演目: ロンドンデリー、ゴールデン・スランバー、東の門より、ほか

と き: 12月3日(木) 17:00開演

ところ: ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

主催: 関西学院宗教センター <入場無料>

平井満美子と佐野健二のデュオは世界でも数少ないルネサンス、バロックリュート歌曲のスペシャリストです。現在までに発売されたデュオCD6点全ては雑誌「レコード芸術」の推薦盤に選ばれ、デュオリサイタルに対しては「大阪文化祭本賞」を受賞するなど各方面から注目されています。

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスではチャペルアワーを開催しています。

12月4日(金) アンドレアス・ルスターホルツ(文学部宗教主事)

12月11日(金) 田淵 結(宗教総主事)

12月18日(金) アンドレアス・ルスターホルツ(文学部宗教主事)

いずれも18:00~18:20

●冬の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、秋の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いいたします。

期間: 12月7日(月)~11日(金)

受付場所: 吉岡記念館ラウンジ

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。